

東洋拓殖出張所の任終

傳説我が本土の城に於てある下
關は門口で、釜川は入口である
必に移住するもの相續するもの
は、この下關を要する（多少の
例外はあるが）故に内地に於て頗
るこの交關の處も重要な處所は
下關である。同時に朝鮮に於て亦
地この交關を要する。下關は最
も重要な地點である所の意味に於
て東洋報社は本年四月下期に
川關所を開闢した。

愛媛、徳島、高知、和歌山、福
行、熊本及び大分の十縣
區域、其の之には常に壯健を
し、長崎又は岐阜、愛知、福井、
とに便して、舟、車、馬、出立
れて居る移住民の數亦多きこと
は、前記諸縣の外、福島、三重、
五

其他本年四月から金澤、新潟
始することとなり、更に移住民



是より先、東洋拓殖社は毎年一月頃下關に社員を駐在せしめて移民の渡航船に乗りしめ、又四月五頃社員を内地へ派遣して移民の募集及び移民事業の促進等のために諸説動議に從事せしめた大體に一昨年移民規則を改正したるに移民事務を擴張するこゝとなり移民の募集が配一切の事は之を直接内地で處理するとの親切なることを認め、て下關出張所を常設することとなつたのである。

三

同所の事務所としては舊來移民の募集並に其の整理等及び移民渡航の幹任にある係に其重きを置くのは移民社の職務にして、從來は朝鮮總督府に一任して置いたるを更に社員が現地出張して細く調査することに改め、又移民事業の趣旨普及並に移民政策勧誘の如き以前は一年二回に限られたるを此項では隨時地方の状況によりて社員を派遣し以前は専ら申し込の處理は町村役所より地方廳を経由し一縣或數縣に應酬して審査決定したるものも、現處では町村役所の證明を得たらば接本人より申し込を提出すれば、直に出張所に於てその審査決定を行ふから事務は非常に迅速に取扱はれることになつて居る。

四

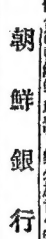
取組區域は内地一面であるが、前年注目を拂うて居るが、移民は孰れも相當の能力をもつて居る。六

支店の増設と潑刺たる活動

をそれこそ管で内地の田は一反、反歩千間以上のものが少くなく所産五反百石ほどでも五千圓の富産はある三井物産の如き小作村が百圓以上二三百圓に達する地方々ある從つて一般に移住の能力は出来たては移すべき點である次に昭和十一年の米價騰貴のためには東邦糖業株式會社の米穀購買のために東京糖業株式會社が成る爲めに内地の成金は頗る盛んであることを見出すべからざる現象である現に福天下の如き農村勢力の不足を告げ他縣より移入せんとしてゐるに拘りし何事か食糧はこの事情を斟酌して何等かの動盪なき試みるにも拘らず存外多數の農業者は此すべき農地である又中農の子弟數代は眞面目な考へを抱くやうな傾向になつて儉樸生活よりも調移往を志すものも増加した

七

更に注目すべき廣島縣下の米谷園出稼者の父兄の態度である之は米園よりも佃畑に向つてゐるが其の云ふ所によると米園耕作は其子女を故郷に残し多年異域に在るため親子の愛情が薄らぐ其思想は個人主義及び父と母との養育の如き亦多岐進む意に合はず點が少なくない確保の交際、飼畜の先著、鐵道業に對する關係も盛心せぬから今年は一室一居費半々にするの調移往の方を探りたいと云ふ是れは已むを得ずの土上



京城支店と門司支店の發展

世界の動る處に本店支店を有し、共に一方鐵入品の如き其取扱
 實業界の覇者として誇らん三井物産は殆んど
 股合式會社に開闢なきに於て **▲新鮮な風靡** してゐる

三井物産の活動

京城支店と門司支店の發展

[illegible]

朝鮮運輸聯合會加盟店

鐵道局承認貨物取扱店
朝鮮運輸聯合會加盟店
稅關構内貨物運送業
海陸貨物運送業

淺田運送部

運送部
釜山支店
京草榮町
城前二丁目
一三〇番
荷電電話
二七六番
寄附番

運送部
出張所
振出店
警務所

釜山南濱町

海產貿易商
委託問屋
釜山南濱町
山中芳太郎商店

釜山本町
長電話七四九番
振替東京四八六八
受言登記フサン・チウマ

寶易商
中馬
釜合
山名
支會
店社

釜山本町
三丁目
長電話七四九番
振替東京四八六マ
電信サシヂウマ
發信略記チウ又はチ

電話五六番
電略ト又ハトシ

國向海產物
 大製造貿易商
 乾魚一切
 用雜貨卸商
 釜山港埋新町
 中村俊松本店
 電話五六番
 電路ノ交ハトシ
 釜山南濱町
 中村俊松本店
 吉井園作

電話六八七番
略〇トシ

中村俊松釀造部
主在 吉井肖治
電話六八七番
電略〇トシ

王世貞

三井物産株式會社
石炭取扱店

大塚進一商店

岡山山片瀬町
電話二二九七番
電掛長六番
支店電話二六番
出張電話一六番

本店
電話 岡山市片瀬町二十一番地
電話 一 二七番
電話長 一 九三番

本 店 陶 山 市 片 額 町 一 二 三 七 番 地
 支 店 舘 前 長 一 四 一 二 六 三 七 番 地
 出張員 電 六 市 二 大 一 之 一 番 地

電話 長二六四番
電話 七五九番

小野組運送部

1

菱一回漕部

社長 白垣善四郎

釜山運輸合資會社
社長 白垣善四郎
釜山支店長 濱田六郎
(電話二六二)

支配人 永松清秀

澤山兄弟商會

支配人 永松清秀

電話 長七五〇番番
八〇八六番番
電略(サ)又ハナ(サ)

[illegible]

龍山兵物語

冬は狸に夏は蚊に

夜中驚かされる風紀衛兵
他は、冬は狸に夏は蚊に、夜中驚かされる風紀衛兵。勤務明けの夜は格別の楽しみ。勤務明けの夜は格別の楽しみ。勤務明けの夜は格別の楽しみ。



炊事場 兵隊さんの御飯炊き

何れも楽しい
其の昔、シヤールマン大帝が歐洲に覇を樹て以來、常にローマンを以て第一の敵と見做してゐた。ローマンは常に歐洲の覇を握つてゐた。ローマンは常に歐洲の覇を握つてゐた。

母親に叱られ
午後三時、代りて、可憐な子供が、母親に叱られてゐた。母親に叱られてゐた。母親に叱られてゐた。

アルサス見物記 (一)
荒る、か儘に任された田園。佛獨兩國に記された街の名。佛獨兩國に記された街の名。佛獨兩國に記された街の名。

増派艦
戦艦は揚陸せず。戦艦は揚陸せず。戦艦は揚陸せず。

風薫る 奨忠壇で
在郷軍人会東京分會の大會。在郷軍人会東京分會の大會。在郷軍人会東京分會の大會。

暴徒巡查と衝突
排外的傾向顯著なる。排外的傾向顯著なる。排外的傾向顯著なる。

數十萬金を收賄
山田技師收賄事件の詳報。山田技師收賄事件の詳報。山田技師收賄事件の詳報。

水道制限給水
十五日より。十五日より。十五日より。

京日案内
結核専門。結核専門。結核専門。

獨逸の國境
山田技師收賄事件の詳報。山田技師收賄事件の詳報。山田技師收賄事件の詳報。

市人の交通
は小舟。は小舟。は小舟。

山公誕生祝賀
五番町の本邸。五番町の本邸。五番町の本邸。

電車脱線
二時間後復舊。二時間後復舊。二時間後復舊。

釜山の大相撲
二日目の勝負。二日目の勝負。二日目の勝負。

土地賣却公告
成鏡北道。成鏡北道。成鏡北道。

朝鮮總督府
成鏡北道。成鏡北道。成鏡北道。

桃谷研究試験所創製
肌の色
水おしろい
光榮ある御化粧料
三十六種の肉
附けて美しい

桃谷研究試験所創製
肌の色
水おしろい
光榮ある御化粧料
三十六種の肉
附けて美しい

大
本

大
本

大
本

大
本

大
本

本品は滋養分豊富にして血液の
 循環を完全し殊に一般貧血、等
 養不良、病後の衰弱、慢性下痢、元氣精
 力の減退、腦神經及生殖器官性、結核
 性疾患に起因する發熱殊に妊婦產婦
 に缺くべからざる重要飲料なり

到處所信用ある藥店洋酒食料品店にあり

大補酒
 人參規那鐵樹酒

大阪總店 小西商洋酒部
 町修造阪大